

大 学 (問合せ・要項請求先)	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限 高校からの	選 考 方 法		推 薦 入 試 日 程			攻 略 デ ー タ ・ 備 考			2009年度入試データ		
			総 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 (求める学生像等含む) ※右頁上[注]の前提条件を除く		C T 教 科 科 目	面 接 ・ 小 論 文 ・ そ の 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 (配 点 等), C T 教 科 科 目, そ の 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率		
茨 城 大 学 (続)	工A	<一般推薦> 機械工	85	10	全	1浪	△	次のいずれか。(1)全体3.7以上、(2)特定分野に優れた能力をもつ者、(3)SSH事業による教育を受け規定の単位を修得した者	-	×	書類審査・面接（個別、10～30分＜全学科共通＞－数学・物理ⅠⅡ・英語の口頭試問含む）	11.2 ～ 11.5	11.21	12.4	*配点→調査書50点、面接150点、計200点 (注)生体分子機能工学科の履修条件→(1)物理Ⅰ・化学Ⅰ・生物Ⅰ（理数系理科）のうち2科目以上、(2)数学Ⅱ（理数数学Ⅱ）または数学B (注)メディア通信工学科の履修条件→物理Ⅰ（理数物理）、数学Ⅱ（理数数学Ⅱ）または数学B (注)口頭試問の出題範囲→数学＝生体分子機能工学科・マテリアル工学科は数学ⅠⅡAB（数列・ベクトル）、都市システム工学科は微分・積分、その他の学科はⅠⅡⅢAB（数列、ベクトル）C（行列とその応用、式と曲線）、物理Ⅱ＝『物質と原子』の「原子、電子と物質の性質」、『原子と原子核』を除く（工学部Bコース共通）	34	13	2.6		
		生体分子機能工	60	8		現役	△	理科と数学の履修条件を満たし、(1)全体3.8以上で数学・理科の平均が4.0以上または(2)数学・理科・社会活動等で特記すべき経歴を有する者(注)			書類審査・面接（数学・理科＜物理Ⅰ・化学Ⅰ・生物Ⅰから2科目＞・英語の口頭試問含む）					18	7	2.6		
		マテリアル工	35	4		△	(1)全体3.7以上または(2)数学・理科・社会活動等で特記すべき経歴を有する者	書類審査・面接（数学・物理Ⅰ・化学Ⅰの口頭試問含む）			16					7	2.3			
		電気電子工	75	5		3.7	物理Ⅰ（理数物理）、数学Ⅱ（理数数学Ⅱ）または数学Bの履修者	書類審査・面接（数学・物理ⅠⅡ・英語の口頭試問含む）			11					6	1.8			
		メディア通信工	45	2		1浪	○	理科と数学の履修条件を満たし、(1)全体4.2以上または(2)英語・数学・理科の平均が4.5以上(注)			書類審査・面接（数学・物理ⅠⅡ・英語の口頭試問含む）					5	3	1.7		
		情報工	65	8		現役	△	数学Ⅱ（理数数学Ⅱ）または数学Bを履修し、(1)全体4.0以上または(2)情報処理技術者試験・TOEIC500点以上・英検準1級・日本数学オリンピック予選合格等の有資格者			書類審査・面接（数学・英語の口頭試問含む）					36	10	3.6		
		都市システム工	50	9		1浪	△	数学Ⅲ（理数数学Ⅱ）を履修し、安全で快適な社会環境づくりに情熱があり、リーダーシップを発揮できる資質がある者で、次のいずれか。(1)全体3.7以上または(2)特定分野に優れた能力をもつ者			書類審査・面接（数学・英語の口頭試問含む）					29	10	2.9		
		知能システム工	50	5		4.0	物理Ⅰ（理数物理）・数学Ⅲ（理数数学Ⅱ）の履修者	書類審査・面接（数学の口頭試問含む）			14					5	2.8			

大 学 (問合せ・要項請求先)	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限	選 考 方 法		推 薦 入 試 日 程			攻 略 デ ー タ ・ 備 考			2009年度入試データ								
			総 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ 他 (求 め る 学 生 像 等 含 む) ※ 右 頁 上 [注] の 前 提 条 件 を 除 く		C T 教 科 目	面 接 ・ 小 論 文 ・ そ 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 (配 点 等) 、 C T 教 科 目 、 そ 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率								
茨 城 大 学 (続)	工 A	<専門課程推薦> 機械工	85	1	機械 総合	1浪	△	(1)全体4.2以上または(2)特 定分野に優れた能力をもつ 者	1	×	書類審査・面接(個別、 10～20分－数学・物理 I II・英語の口頭試問 含む)	11.2 ～ 11.5	11.21	12.4	*配点→調査書50点、面 接150点、計200点 (注)推薦条件→総合学科 は工業に関する科目25単 位以上の修得者 (注)口頭試問の出題範囲 →数学＝機械工学科は数 学 I II III AB<数科、ベ クトル>C<行列とその 応用、式と曲線>、マテ リアル工学科は数学 I II、 情報工学科は数学 I II III A、都市システム工学科 は微分・積分、物理 II＝ 『物質と原子』の「原子、 電子と物質の性質」、『原 子と原子核』を除く	(一般推薦を含む)										
		マテリアル工	35	1	工業 総合	現役	4.2	特になし	1											書類審査・面接(個別、 10～20分－数学・物理 I・化学 I の口頭試問 含む)						
		情報工	65	2	情報		△	(1)全体4.2以上または(2)情 報処理・外国語の有資格者 など	－											書類審査・面接(個別、 約15分－数学・英語の 口頭試問含む)						
		都市システム工	50	1	工業 総合	1浪	4.2	安全で快適な社会環境づく りに情熱があり、リーダーシ ップを発揮できる資質がある者	1											書類審査・面接(個別、 15～20分－数学・英語 の口頭試問含む)						
	工 B	知能システム工	40	5	全	1浪	3.7	入学後、勤労に従事しなが ら修学する意志を有する者	－		書類審査・面接(個別、 約15分－数学 I II III A BCの口頭試問含む)													12	5	2.4
	農	<一般推薦> 生物生産科学	45	13	全	1浪	4.0	生物 I・化学 I (理数生物 ・化学) の履修者	5		書類審査・面接(個別、 20～25分－口頭試問含 む)									11.2 ～ 11.5	11.21	12.4	*配点→生物生産科学科 ・資源生物科学科＝調査 書50点、面接200点、計 250点、地域環境科学科＝ 調査書50点、面接100点、 小論文200点、計350点 (注)口頭試問の出題範囲 →生物生産科学科は化学 ・生物(専門課程はいず れか1科目)、資源生物科 学科は物理・化学・生物 より2科目(専門課程は1 科目)選択 (注)専門課程の推薦条件 →総合学科は生物生産科 学科＝農業系25単位以上、 資源生物科学科＝農業系 20単位以上、地域環境科 学科＝農学・工学・商業 に関する科目20単位以上 の修得者	(一般推薦を含む)		
		資源生物科学	35	9			4.0	物理 I・化学 I・生物 I (理数物理・化学・生物) のうち2科目以上の履修者	2		書類審査・面接(個別、 約10分)・小論文(800 ～1,000字)															
		地域環境科学	35	11			3.5	物理 I・化学 I・生物 I・ 地学 I (理数物理・化学・ 生物・地学) のうち2科目 以上の履修者	2		書類審査・面接(個別、 約10分)・小論文(800 ～1,000字)															
		<専門課程推薦> 生物生産科学	45	2	農業 総合	現役	○	次の全条件。(1)㊦で数学・ 理科・外国語が各4.8以上、 (2)将来、農業・畜産関連の 職業を志向する者、(3)生物 I または化学 I の履修者 (注)	1		書類審査・面接(個別、 20～25分－口頭試問含 む)															
		資源生物科学	35	1	農業 総合	1浪	㊦	物理 I・化学 I・生物 I の うち1科目以上の履修者(注)	1		書類審査・面接(個別、 約10分)・小論文(800 ～1,000字)															
		地域環境科学	35	1	農工商 総合		㊦	特になし(注)	1																	